

2026年5月15日

報道関係 各位

住友不動産株式会社
森ビル株式会社

六本木五丁目西地区第一種市街地再開発事業 ラグジュアリーライフスタイルホテル「ローズウッド」が東京初進出

住友不動産株式会社(東京都新宿区、代表取締役社長:仁島 浩順)と森ビル株式会社(東京都港区、代表取締役社長:辻 慎吾)は、両社が事業協力者として参画する「六本木五丁目西地区第一種市街地再開発事業」(以下六本木5丁目プロジェクト)のホテル運営会社として、「ローズウッド(Rosewood)」を選定しました。なお、東京における「ローズウッド」ブランドのホテル開業は初の事例となります。

約330mのメインタワー最上層部に誕生する東京初進出のウルトララグジュアリーホテル

ローズウッドは、世界25カ国で43軒のホテルを運営する世界最高峰のラグジュアリーホテル運営会社です。六本木5丁目プロジェクトで東京初進出となる「ローズウッド東京」は、高さ約330mのメインタワー最上層部に位置し、眼下に広がる1万6000㎡の人工地盤上の「都心の森」と調和し、都心の真ん中にありながら、文化的刺激と心身を癒す静寂が共存する、東京の新たなデスティネーションとして誕生します。約200室の客室に加え、複数のレストラン、宴会場、スパなどを完備。さらに、六本木5丁目プロジェクト内に整備するイベントホールやカンファレンス施設とも連携し、六本木エリアのMICE機能の強化にも貢献します。

住友不動産株式会社 代表取締役社長 仁島 浩順 コメント

住友不動産は、六本木5丁目プロジェクトにおいて、ローズウッドと共に新たな価値を創造できることを大変嬉しく思います。当プロジェクトは、未来の東京を象徴する大規模開発であり、同ホテルがもたらす世界観とホスピタリティにより、その価値は一層高まり、世界を魅了する唯一無二の存在へと昇華すると確信しております。

森ビル株式会社 代表取締役社長 辻 慎吾 コメント

森ビルは、本パートナーシップを通じてローズウッドを東京に迎えられることを大変嬉しく思います。六本木5丁目プロジェクトは、同ホテルが長年掲げてきた東京進出の目標を実現するうえで理想的なプロジェクトです。「ローズウッド東京」の誕生は、日本のラグジュアリー市場に新たな価値を創出するとともに、首都・東京の国際競争力のさらなる向上に寄与するものと確信しております。

ローズウッド ホテル グループ 最高経営責任者 ソニア・チェン コメント

日本におけるローズウッドのコミットメントをさらに強化する戦略的な拡大として、ローズウッド東京を発表できることを大変誇りに思います。ローズウッドが掲げる“A Sense of Place®”の哲学に導かれながら、ローズウッド東京は、世界有数の影響力を持つグローバル首都のひとつにおいて、東京の文化的な奥深さを称えるとともに、その土地に根ざした個性豊かな体験をお届けします。

住友不動産株式会社および森ビル株式会社は、引き続き、六本木5丁目プロジェクトの推進を通じて、首都・東京の国際競争力の向上に貢献してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

住友不動産株式会社 広報部 TEL:03-3346-1042 koho@sumitomo-rd.co.jp

森ビル株式会社 広報室 TEL:03-6406-6606 koho@mori.co.jp

■ 六本木5丁目プロジェクト概要



事業名称：六本木5丁目西地区第一種市街地再開発事業

区域面積：約10ha

延床面積：約100万㎡

タワー高さ：約330m

主要用途：オフィス、ホテル、住宅、商業施設、学校、文化施設、ホール等

交通：東京メトロ日比谷線・都営大江戸線「六本木駅」と地下道にて直結予定

■ ローズウッドについて

ローズウッドは、世界各地の“特別な場所”との出会いから生まれ、進化を続けるグローバルなホテル、リゾート、レジデンスのコレクションを展開しています。世界に43の唯一無二のデスティネーションを擁し、それぞれの土地を形づくる文化やコミュニティを讃えながら、ホスピタリティを“互いを豊かにする関係”として捉える理念を大切にしています。

すべてのディテールには、その土地が持つ物語が丁寧に織り込まれ、ゲストに思いがけない発見やつながりの瞬間をもたらします。また、ローズウッドレジデンスは、この精神を住まいへと広げ、帰属心と探究心が日々を豊かに彩るライフスタイルを提案しています。